

# ろうわ SDGs

2024年7月19日(金)

高等部(理科担当 宇野)

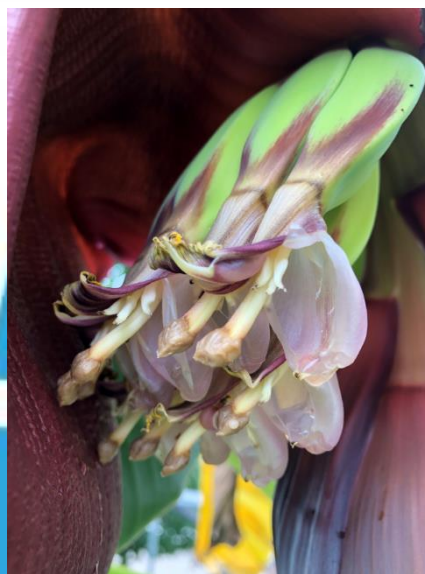
## 「ついに、ろうわバナナに…!」

昨年の5月から高等部で約14か月間栽培してきた本校のバナナ、通称“ろうわバナナ”ですが、7月17日に大きな変化がみられました。



“チンパンジー”と名付けられたバナナの株から現れた蕾

何と、待望の『蕾』が確認されました。これは正式には、『苞葉(ほうよう)』と言われ、長く伸びた花が集まった『花房(かぼう)』の状態です。そして、この2日後の7月19日には、花房の付け根から“果実”らしきモノが現れました。



白桃色の花『花指(かし)』からは、甘く、ねっとりとした蜜が出てきていました。初めて見る花や実に驚いたり、喜んだり、今までの取り組みを振り返ったりと、仲間と一緒に嬉しい気持ちを共有する姿がたくさんみられました。

まだまだこれから変化がありそうです。この夏、目が離せません。